

news release



株式会社 ナゴヤキャッスル

名古屋市西区樋の口町3番19号
TEL 052-521-2121 FAX 052-521-5195

COP10のテーマを身近に楽しんで！ ホテルでフェアトレードを導入。

株式会社ナゴヤキャッスルでは、全社をあげて推進している環境プロジェクト「ECO LIFE PROJECT」の一環として、フェアトレードの商品を導入いたします。9月よりウェスティンナゴヤキャッスルのティーラウンジにてフェアトレードの有機栽培コーヒーを提供するほか、ブランドショップにて雑貨等の販売もいたします。市内ホテルでの本格的な導入は初めて。

持続可能な社会の実現という観点から、COP10のテーマにもなっているフェアトレード。ホテルではCOP10開催に合わせ、来館される国内外のお客様にフェアトレードを身近に楽しんでいただくだけでなく、まだフェアトレードを知らないお客様にもこの社会的に意義のある取り組みを広めていきたいと考えています。

■フェアトレードとは？

人と地球にやさしい貿易のしくみ。過酷な低賃金労働を強いられている開発途上国の生産物に公正な対価を支払うことで、生産者の経済的な自立を支援し、貧困問題の解決やその国の環境や文化を守る活動。



国際フェアトレード認証ラベル

他の先進諸国に比較するとまだ認知度は高くないが、近年フェアトレード認証商品を取り扱う企業が増え（イオングループ、スターバックス、無印良品など）、名古屋市でも「フェアトレードタウンなごや」を目指し、各方面でイベントが開催されるなど活動が広がっています。

※国際フェアトレード認証ラベルは、FLOが定める国際フェアトレード基準に従い認証を受けた製品に貼付されています。

<実施期間>

2010年9月1日～10月31日（継続の可能性もあり）

<展開内容>

●フェアトレードコーヒーの提供

店舗：1Fティーラウンジ「ウィンザー」

ウェスティンのフェアトレードコーヒーの特徴

1. 「フェアトレード」公正貿易にて途上国の自立を支援。 (C) フェアトレーディング/フェアビーンズコーヒー
2. 「オーガニック(有機)栽培」土の中の生態系を守ります。(海外有機認証団体CU認定)
3. 「シェイドグロウン(日陰栽培)」機械化せず熱帯雨林の木陰で行われる栽培法。手間ひまがかかるこの方法は、森林伐採をしないため、コーヒー生産地の自然環境と生態系を将来に渡り保全します。

※フェアビーンズコーヒー www.fairbeans.org



フェアビーンズコーヒー



●フェアトレード商品の販売

店舗：1Fペストリー&セレクション「ロゴス」

アジア、中南米、アフリカなど、地域で採れる素材や伝統の技術を活かした雑貨やオーガニックの食品などを販売。国内外デザイナーとのコラボやモデルのSHIHOなどが推奨することで知られるピープルツリーの商品も展開。

<本プレスリリースに関するお問い合わせ>

株ナゴヤキャッスル マーケティング本部

Phone : 052-521-2121 Facsimile : 052-521-5195